

刷新か、継続か。

私は、少子化をくい止める。

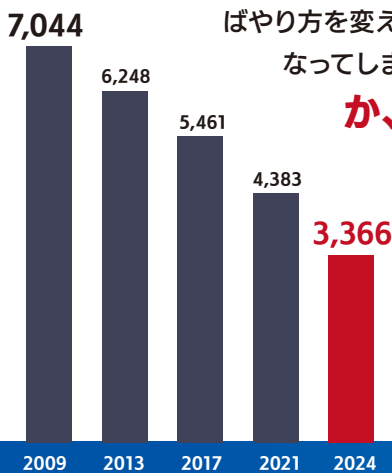
誰もが感じている秋田県の少子化。どこの県でも同じと思いがちですが、ここまで異常に出生数が減っている県は日本のどこにもありません。全国に1,890ある自治体のうち285(約15%)もの団体が、少子化対策の成果などにより今や人口増加になっています。いくら言葉を飾って「成果」を強調しても、**秋田県の「出生率29年連続全国最下位」という現実から目をそらすことはできない**のではないのでしょうか。

今の行政に必要なのは、「これで良かったのだと言い聞かせる」「出来ているフリをする」ことではなく、**危機的な数字を謙虚に受け止め、抜本的な対策を講じる**ことです。**他県では人口減対策で多くの成功事例があります。**

移住促進や結婚・子育て支援にしっかりとマーケティングを取り入れることで、秋田の少子化を改善する余地はとて大きいのです。民間事業者と同じく必死に、上手いかなのならばやり方を変えて本気で結果を出さなければ、秋田から子どもが本当にいなくなってしまう。

これまでの流れをこのまま続けるのか、政治を刷新するのか。この決断は、秋田の未来を大きく変えることになります。

秋田県出生数の推移



15年間で55%減
(全国平均は36%減)

このままでは秋田県から子どもがいなくなります

鈴木けんた

前秋田県議会副議長

49才



少子化は、有力者との人脈ではなく、**確かな行政手法によって改善する**ものです。

6年連続人口増加率全国一位
千葉県流山市の井崎義治市長からのメッセージ

今、秋田県には、**県の課題を的確にとらえ、明確なビジョンとビジョンをカタチにする政策を持ち、結果を出せるリーダーが必要です。**そして秋田には、**新しい政策を創る知見を持ち、実行する勇気のある鈴木健太さんがいます。**今度こそ、人口減少率日本一を返上し、明るい秋田県の展望を切り拓くために、鈴木健太さんを心から応援しています。

東北・北海道7人の知事のデータ

就任時平均48.2才!

都道府県	氏名	年齢	就任時年齢	出身地
北海道	鈴木 直道	43	39	埼玉県
青森県	宮下 宗一郎	45	44	青森県
岩手県	達増 拓也	60	42	岩手県
宮城県	村井 嘉浩	64	45	大阪府
秋田県	佐竹 敬久	77	61	秋田県
山形県	吉村 美栄子	73	57	山形県
福島県	内堀 雅雄	60	50	長野県

1月31日、自民党を離党。これまでの青年局活動で、「これからの日本」を背負うリーダー候補たちと信頼関係を築いてきました。



法務大臣
鈴木 馨祐さん
(衆院6期 48才)

青年局長時代から仲良くさせていただいている健太さんは、頭脳明晰でありながら気さくな人柄で、秋田県連の青年局長として皆さんに慕われていました。

まさに秋田県の次代を担うリーダーとして最適な人材と確信しています。



環境副大臣
小林 史明さん
(衆院5期 41才)

青年局長時代に大変お世話になった健太さん。お酒や美食など秋田のすばらしさを一生懸命全国の同志にPRされていた、秋田愛にあふれる人です。

彼ならば新時代の秋田県を見事に引っ張り、ともに日本の未来を切り拓いていけると確信しています。



元経済産業副大臣
中谷 真一さん
(衆院5期 48才)

陸上自衛隊の同期でありバディ(相棒)である健太さんとは、寝食を共にし、厳しい訓練を乗り越えた一生の仲間です。いかに過酷な状況でも常に冷静で、信頼できる若手指揮官でした。

秋田の新しいリーダーとしてまちがいなく推薦できる人物です。



元外務副大臣
鈴木 貴子さん
(衆院5期 39才)

政治家は「社会を変えたい」と言いますが、本当に変わるべきは政治、そして政治家ではないでしょうか。時代の要請に応え、次代を創る。秋田の潜在力を、そして可能性を切り拓くことが出来るのは、柔軟な発想力と機動力のある、鈴木けんたさんです！私も国政から応援しています！

鈴木けんたを励ます会
けんたを応援する議員の会メンバーも参加！
入場無料、申込不要、キッズスペース完備、手話通訳あり、ぜひお越しください。

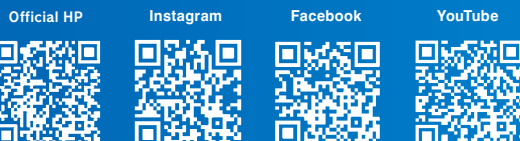
秋田市 **3月6日(水)** 18:30~
ミルハス 大ホール
秋田市千秋明徳町2-52

大館市 **3月12日(水)** 18:00~
プラザ杉の子
大館市有浦一丁目7-60

大仙市 **3月14日(金)** 18:00~
大曲交流センター
大仙市大曲日の出町二丁目7-53

KENTA Report 2025.春

発行/鈴木けんた 事務所 〒010-0951 秋田市山王6丁目9-19 (事務局)
TEL 018-883-0605 FAX 018-838-0785 E-mail kidsfuture@suzuken-akita.com



鈴木健太公式アカウントを開設しました。ぜひお友達になってください!



県民のみなさんとともに歩きます

鈴木けんたは、大きな組織やえらい人たちではなく、
県民の皆さんと同じ目線で考え、思いを実現したいと思っています。

できる限り皆さんのお近くの会場で「未来を語る会」を開催し、ご意見をいただいております。そしてこの度、各地域に根差して活動する地方議員による「けんたを応援する議員の会」が発足。県議会議員18名、市町村議会議員126名(2月9日現在)にまで輪が広がっております。



地域に根ざした地方議員の応援団が
144名を超えました!
※令和7年2月9日現在
秋田をより良くするため、現在まだまだ仲間を募っています。



秋田市操法大会に出場し、ポンプ車操法の部、優勝に貢献



艦艇広報など、自衛隊の諸行事を全面的に支援



持続可能な森林業の可能性調査



農業の現場を勉強



自衛隊OBとして護国神社の清掃に参加



大雨被害のがれき撤去や被災地の状況聞き取り



秋田県議会第73代副議長に就任



けんたが
めざす秋田の
8つの方向性

- 1 人口減少をあきらめない!
- 2 持続可能性を豊かに
- 3 観光・スポーツ・文化は伸びしろMAX
- 4 命と暮らしを守り抜く
- 5 心のかよった医療・福祉政策を
- 6 日本の食は秋田が支える
- 7 全ての子どもがのびのびと
- 8 地元の事業者とともに、がんばる



詳細はホームページでご覧いただけます!

実現するための重点政策

かせぐ

- ・看護、介護、保育ではたらく皆さんの所得向上
- ・秋田の隠れた逸品を売り出す県民・県庁プロジェクト
- ・地元企業の県外・国外展開への強力支援
- ・企業誘致は地元人材の奪い合いでなく、**Aターンにつながる高度な職種へシフト**
- ・小規模事業者でも進められる安価なDX導入支援
- ・木質バイオマスやたい肥、緑肥の活用で経費削減
- ・地元産エネルギーによる燃料費削減策

- ・コメ作りで脱炭素～中干し期間の延長で収入UP
- ・**森林環境譲与税とJクレジットを県内で最大活用し、農山村に富を**
- ・飼料用トウモロコシを次世代の戦略作物へ
- ・しじみ漁の復活で八郎湖を再生!
- ・民泊、駐車場などのシェアリングサービスを普及し個人所得UP
- ・**公共事業発注の公正の担保と平準化**

まもる

- ・福祉行政全般の脱「お役所仕事」。
- ・心をかよわせる現場の意識改革を
- ・交通空白地での公共ライドシェアの導入
- ・食料品、燃料費の高騰から暮らしをまもる生活支援
- ・**地元産エネルギーをふやして生活コストの低い秋田へ**
- ・小規模分散型のインフラを整備し、過疎地域でも快適な暮らしを

- ・**秋田県立病院機構の巨額赤字問題は期限を切って解決へ**
- ・医師の偏在改善と遠隔地診療によって医療を受けやすい秋田に
- ・警察・消防職員のAターンを強力に推進
- ・県民みんなを巻き込む防災ソフト対策
- ・徹底した分煙環境の整備
- ・県内看護学校のサテライト化・ネットワーク化

そだてる

- ・小中学校の給食費無償化と地産地消による食育
- ・冬季、雨天時の「子どもの遊び場」の整備
- ・詰め込み型・画一的・過保護教育からの脱却
- ・廃校跡等を利用した屋内運動場の整備
- ・自主性と生き抜く力を育む自然体験教育の強化
- ・フリースクールなど多様な学びの場を整備、支援
- ・大都市と同水準のデジタル教育を公立校で確保

- ・**高校入試制度の見直しによるスポーツ競技力の復活**
- ・地域に即した部活動の地域移行支援でスポーツの機会を確保
- ・教職員のAターンを強力に推進
- ・障害児保育の体制は行政が責任をもって整備
- ・病児保育サービスの充実と予約システムの導入